

ボーカル除去 カラオケマニア2

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRT0315

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3~4
起動方法	5

画面・各部の説明

メイン画面	6~8
スペクトルビュー画面	9
CDタブ	10
CDからの取り込み画面	11
ファイルタブ	12
ライブラリタブ	13
iTunesからのインポート画面	14
日時のしきい値画面	14
書き出し画面	15
CDへの書き込み画面	16
マイク入力タブ	17~18

CDから音楽を再生する

CDの音楽をライブラリに登録する	20~22
PCに保存されている音楽ファイルを再生する	23
PCに保存されている音楽ファイルをライブラリに登録する	24~25
ライブラリに登録されている音楽を再生する	26
新しいプレイリストを作成する	27~29

プレイリストに音楽を登録する

プレイリストに音楽ファイルを登録する	30~31
iTunesのプレイリストから登録する	32~33
プレイリストに登録された音楽を検索する	
最近再生されたトラックを検索する	34~35
最近追加したトラックを検索する	36~37
文字列で検索する	38~39

ボーカルキャンセルをする

ボーカルキャンセルの設定をする	40~41
キーチェンジをする	42
マジックキーを使ってキーチェンジをする	43~44
音の大きさを調整する	45
イコライザーを使う	46
ボーカルキャンセルの設定をトラックに記憶する	47
トラックに記憶されたボーカルキャンセルの設定を解除する	48

録音をする

録音をする	49~51
録音した音楽を聴く	52
録音した音楽の保存場所を確認する	53
録音した音楽をライブラリに登録する	54
録音した音楽を別名で保存する	55

カラオケを作成する

ライブラリに登録された音楽をファイルに書き出す	56~58
ライブラリに登録された音楽をCDに書き込む	59~61

その他の機能

歌詞を検索する	62
スペクトルビューを表示する	63~65
再生履歴から再生する	66
ショートカットを作成する	67

Q & A	68~69
ユーザーサポート	裏表紙

動作環境

- 対応OS: Windows XP / Vista / 7 ※Mac OS、Linuxには対応していません。
- CPU: 2.0GHz Pentiumまたは同等クラスのプロセッサ以上
- メモリ: 512MB以上必須1GB推奨 (Windows Vista、7の場合は1GB以上必須)
- ディスプレイ: 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM: 倍速以上 ※音楽CDを作成する場合は、CD-Rを焼くことのできるドライブ
- ハードディスク: 100MB以上の空き容量(1GB以上推奨) ※別途データを保存するための空き容量が必要です。
- 対応ファイル形式: 録音保存形式: WMA
書き出し形式: MP3 / WMA / WAVE / OggVorbis
再生可能形式: 音楽CD / MP3 / WMA / WAVE / OggVorbis / AAC(MP4, M4A)
CDからライブラリへリッピング時の書き出し形式: MP3 / WMA / WAVE / OggVorbis
※モノラル音楽ファイルは再生のみ可能。ボーカル除去はできません。
- その他: インターネット接続環境必須(ブロードバンド推奨)
※音楽CDの曲目取得および歌詞検索、また本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際にインターネット環境が必要となります。
iTunes 10以上 QuickTime7以上 / Windows Media Player 11以上 が正常に動作している環境及び音楽ファイルを正常に再生することができる環境が必要です。

その他

【OSについて】

- ※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
- ※日本語版32ビット、64ビットOSに対応です。各種Server OSや64ビット版OS等には対応していません。
- ※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
- ※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

【ご注意】

- ※激安革命シリーズや他のソフトとの互換性はありません。
- ※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
- ※ボーカルが中央に定位していない場合、ボーカル除去の効果は薄れます。
また、ボーカルとは別に中央に定位している音はボーカル除去の際、同時に処理されます。
- ※音楽ファイル(音源)により、ボーカルの消え方、他楽器(伴奏部分)の除去具合は異なります。
きれいに除去できる音楽ファイル(音源)もあれば、除去されにくい音楽ファイル(音源)もあります。
- ※対応ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。
お使いのパソコン上で正常に再生できる音楽ファイルのみの対応となります。全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。

【サポートについて】

- ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
- ※QuickTime、iTunes、Windows Media Playerなどの各種ソフトウェア、またパソコン本体や各種ハードウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

【その他】

- ※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
- ※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
- ※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
- ※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

【商標について】

- ※Microsoft、Windows、Windows Vista、7、Windows Media Playerは、
米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標または商標です。
- ※Mac OS、iTunes、QuickTime、iPod、iPhone、iPod touch、iPadは米国および他国のApple Inc.の登録商標または商標です。
- ※LinuxはLinux Mark Instituteの登録商標または商標です。
- ※GoogleはGoogle Inc. の商標または登録商標です。
- ※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、登録商標または商標です。
- ※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『ボーカル除去カラオケマニア2』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が100MB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。
パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。
その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP. EXE]を
ダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**を
クリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール
先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



インストール方法とアンインストール方法


5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので
完了 ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

お使いのパソコンから『ボーカル除去カラオケマニア2』をアンインストール（削除）します。

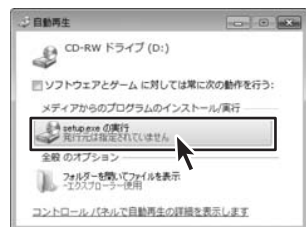
本ソフトを完全に終了して  ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「ボーカル除去カラオケマニア2」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージがでますので、はい ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」から、アンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、アンインストールを行ってください。

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

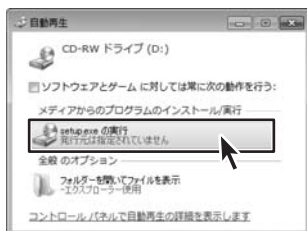
次の手順で作業を続けてください。



Windows Vistaで

【自動再生】画面が表示された場合

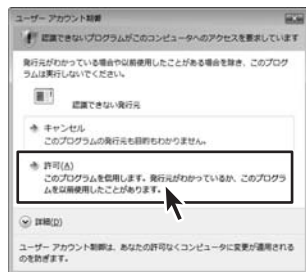
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で

【自動再生】画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows Vistaで

【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合

[許可]をクリックしてください。



Windows 7で【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合

[はい]をクリックしてください。


起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の



ボタン（Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン）をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「ボークル除去カラオケマニア2」→「ボークル除去カラオケマニア2」をクリックしますと本ソフトが起動します。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「ボークル除去カラオケマニア2」のショートカットアイコンが作成されます。



ボークル除去カラオケマニア2

デスクトップショートカットアイコン

画面・各部の説明

「ボーカル除去カラオケマニア2」を起動（方法は5ページ参照）すると下のようなメイン画面が表示されます。

メイン画面



プレイヤー



再生中の音楽をカラオケルームの設定でボーカルキャンセルをしてファイルに保存します。トラックに記憶された設定がある場合は記憶されている設定でファイルに保存されます。



一時停止中の音楽の再生を再開します。



再生中の音楽を一時停止します。



再生中の音楽を停止します。



再生中の音楽を10秒早送りして再生します。



再生中の音楽を10秒巻き戻して再生します。



音量を調整します。
つまみを左端にドラッグすることでミュートにできます。



再生中の音楽の左右の音量をそれぞれ表示します。



現在再生されている音楽の時間を表示します。
また、つまみをドラッグすることで任意の時間から再生することができます。

画面・各部の説明



メニューを表示します。



スペクトルビュー

スペクトルビュー画面を表示します。

バージョン情報

バージョンダイアログの表示

ソフトウェアのバージョンを表示します。

使用しているライブラリについて

音楽ファイルのエンコードなどに使用しているライブラリを表示します。

再生履歴

過去に再生したファイルを表示します。
ファイル名をクリックすると再生が始まります。

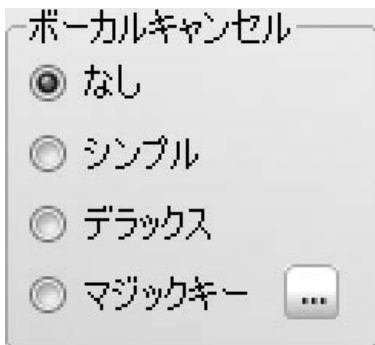
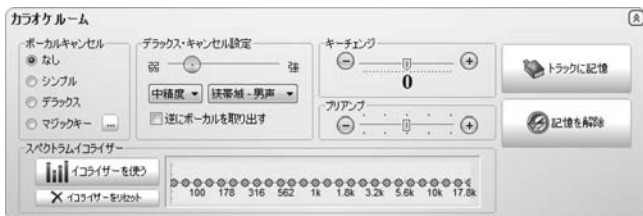
ショートカットの作成

ソフトウェアのショートカットを作成することができます。

ソフトウェアの終了

ソフトウェアを終了します。

カラオケルーム



ボーカルキャンセル

なし

ボーカルキャンセルを行いません。

シンプル

標準設定でボーカルキャンセルをします。

デラックス

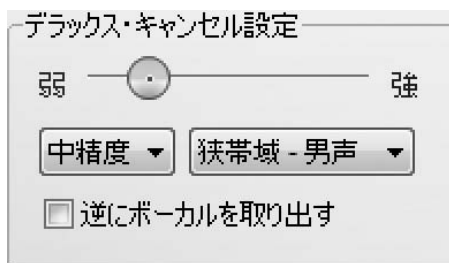
デラックス・キャンセル設定で設定を調節してボーカルキャンセルをします。

マジックキー

BGMまたはボーカルのみキーを変更することができます。

... ボタンをクリックしてキーを変更するパートを選択することができます。

画面・各部の説明



デラックスキャンセル設定

スライダーを動かしてボーカルキャンセルの強弱を設定することができます。

ボーカルキャンセルがデラックスの時のみ強弱を設定することができます。

精度

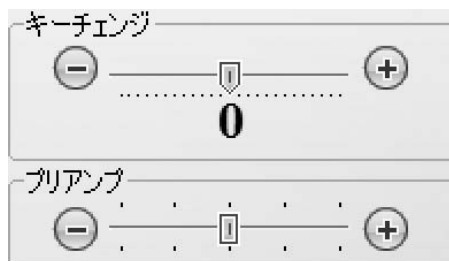
ボーカルキャンセルの精度を選択できます。通常は中精度を利用します。

帯域

キャンセルするボーカルの種類を選択します。

逆にボーカルを取り出す

ボーカルのみを取り出します。



キーチェンジ

再生中の音楽のキーを変更することができます。

プリアンプ

大きくなりすぎた音を小さくしたり、小さい音を大きくしたりすることができます。



スペクトラムイコライザー

イコライザー部分の●をドラッグすることで、音の高さごとに強弱を調節し音質を変えることができます。

イコライザーを使う

現在の設定でイコライザーを使用します。

イコライザーをリセット

イコライザーの設定をリセットします。

以下のボタンはライブラリタブを表示しているときのみ表示されます。



ボーカルキャンセルの設定を、現在選択しているトラックに保存します。

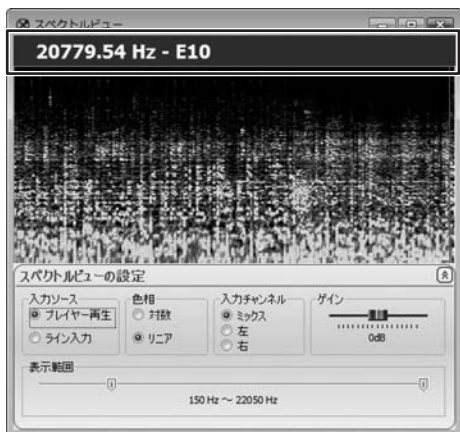
現在選択されているトラックに保存されているボーカルキャンセルの設定を解除します。

画面・各部の説明

スペクトルビュー画面



スペクトルビュー ボタンをクリックすると下記のようなスペクトルビュー画面が表示されます。



——カーソルの位置の周波数と音の高さの目安を表示します。

入力ソース

スペクトルビューに表示する音声の入力元を選択します。

プレイヤー再生

プレイヤーで再生している音声を表示します。

ライン入力

マイクなどライン入力されている音声を表示します。

色相

音により変化する色合いの表示方法を選択します。

対数

小さい音から大きい音までを含めて表示します。

リニア

比較的大きい音を強調して表示します。

入力チャンネル

スペクトルビューに表示する音声のチャンネルを選択します。

ミックス

左右両方の音声を解析して表示します。

左

左から流れている音声を解析して表示します。

右

右から流れている音声を解析表示します。

ゲイン

解析する信号を強めたり弱めたりします。

表示範囲

表示する範囲を音の周波数で設定します。

画面・各部の説明

CDタブ



CDトラック情報表示



CDのタイトルを検索してアルバム情報を取得します。

CDトラック情報表示

CDに収録されているトラックのタイトルなどの
情報を表示します。

アーティスト

アルバムのアーティストを表示します。

アルバムタイトル表示

アルバムのタイトルを表示します。



CDから音楽ファイルを取り込みライブラリに登録します。

ジャンル

アルバムのジャンルを表示します。

画面・各部の説明

CDからの取り込み画面



CDトラック情報表示

CDに収録されているトラックのタイトルを表示します。

ビットレート

取り込みの音質を設定します。

リッピング形式

取り込む音楽ファイルの形式を選択します。

カラオケルームのレンダリングをする (低速)

チェックすると現在のカラオケルームの設定でボーカルキャンセルを行って取り込みます。通常の取り込みよりも時間がかかります。

リッピング

選択したトラックの取り込みを開始します。

プログレスバー

取り込みの進行度を表示します。

中止

取り込みを中止します。

画面・各部の説明

ファイルタブ



フォルダー 一覧表示

ファイル 一覧表示



現在再生中のファイルをライブラリに登録して、ライブラリを更新します。

フォルダー 一覧表示

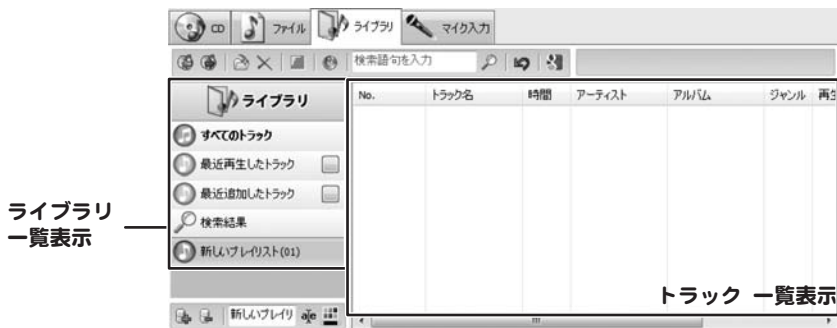
音楽ファイルが保存されているフォルダーを選択します。

ファイル 一覧表示

現在選択中のフォルダーに保存されているファイルを表示します。

画面・各部の説明

ライブラリタブ



iTunesに登録されている曲情報をライブラリに登録します。



パソコンに保存されている音楽ファイルを開いてライブラリに登録することができます。



現在再生中の曲を表示します。



ライブラリから曲を検索することができます。



Google検索を利用して歌詞を検索することができます。ライブラリに登録されているプレイリストなどを表示します。

トラック 一覧表示

現在選択中のプレイリストに登録されているトラックを表示します。



現在のプレイリストを削除します。



プレイリストの名前の文字色を変更することができます。



プレイリスト内に登録されているトラックをまとめて音楽ファイルとして書き出すことができます。



ライブラリに登録されているトラックをライブラリから削除します。



現在のプレイリストを元にCDを作成することができます。

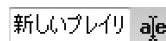


リピートを設定をすることができます。

ライブラリ 一覧表示



新しいプレイリストを作成します。



プレイリストの名前を変更することができます。

画面・各部の説明

iTunesからのインポート画面

プレイリスト 一覧



プログレスバー

インポート

選択したプレイリストをライブラリに登録します。

プログレスバー

登録の進行度を表示します。

プレイリスト 一覧

iTunesに登録されているプレイリストの一覧を表示します。

日時のしきい値画面

日時設定値表示



日時設定バー

日時設定値表示

現在設定されている、検索する日時の範囲を表示します。

降順

検索されたトラックを降順に表示します。

昇順

検索されたトラックを昇順に表示します。

日時設定バー

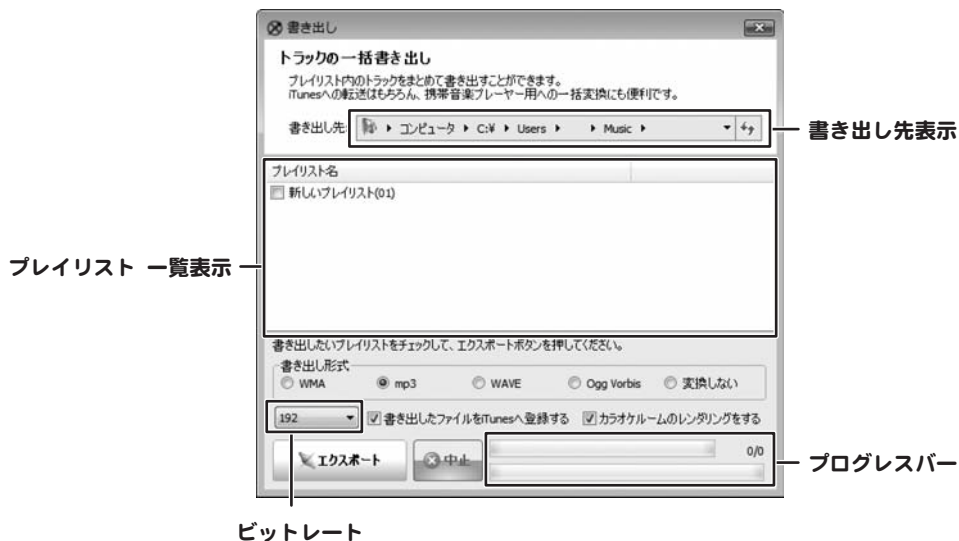
つまみをドラッグして検索する日時の範囲を設定します。

OK

現在の設定を保存して画面を閉じます。

画面・各部の説明

書き出し画面



書き出し先表示

トラックをファイルに書き出す場所を指定します。

書き出し形式

書き出す音楽ファイルの形式を選択します。

書き出したファイルをiTunesに登録する

チェックすると書き出した音楽ファイルをiTunesに登録します。

プレイリスト一覧表示

登録されているプレイリストの一覧を表示します。

ビットレート

書き出しの音質を設定します。

カラオケルームのレンダリングをする

チェックするとトラックに保存されているカラオケルームの設定でボーカルキャンセルを行って書き出します。通常の書き出しよりも時間がかかります。

エクスポート

選択したプレイリストの書き出しを開始します。

プログレスバー

書き出しの進行度を表示します。

中止

書き出しを中止します。

画面・各部の説明

CDへの書き込み画面



プレイリストトラック情報表示

プレイリストに登録されているトラックを表示します。

カラオケルームのレンダリングをする

チェックするとトラックに保存されているカラオケルームの設定でボーカルキャンセルを行ってCDに書き込みます。通常の書き込みよりも時間がかかります。



CDへの書き込みを開始します。

プログレスバー

書き込みの進捗度を表示します。

総時間表示

現在選択されているトラックの時間の合計を表示します。

書き込み設定

書き込みを行うドライブの設定と書き込みの速度を設定します。



書き込みを中止します。

画面・各部の説明

マイク入カタブ



入力デバイス選択

録音するマイクを選択します。

パススルー出力



パススルー出力

つまみをドラッグしてマイクから入力されている音声の再生されるボリュームを調整します。

ON/OFFボタン

マイクから入力されている音声のONとOFFを切り替えます。

エコー効果ON/OFFボタン

マイクから入力されている音声にかかるエコー効果のONとOFFを切り替えます。

レコーディング



レコーディング

つまみをドラッグしてマイクから入力された音声の録音時のボリュームを調整します。

コントロール



現在のカラオケルームの設定で録音を開始します。



録音を終了します。

タイムラグ調整

録音している音声とBGMのタイムラグを調整します。

画面・各部の説明

レコーディングコンソール

録音している音声の左右のボリュームバランスを表示します。



録音ボリューム表示

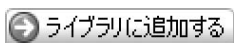
録音ボリューム表示

録音した音声の左右のボリュームを表示します。

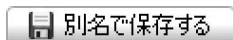
ミックス音源の処理



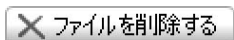
録音した音楽を再生します。



録音した音楽をライブラリに追加します。



録音した音楽を別の名前で保存します。



録音した音楽を削除します。



録音した音楽を保存する場所を選択します。

CDから音楽を再生する

ここでは、CDの音楽ファイルを再生するための方法を説明します。

1 再生するCDをCDドライブに入れます。

2 CDタブを表示します。



タブをクリックして
CDタブを表示します。



3 CD情報が表示されます。

CDが読み込まれると自動的に
アルバムの情報を検索して、アーティストと
ジャンル、トラックの曲名を表示します。
※表示されないCDもあります。



4 再生したいトラックを選択します。

CD情報が表示されましたら、
再生したいトラックを選択して
ダブルクリックすると再生が始まります。



CDの音楽をライブラリに登録する

ここでは、CDの音楽ファイルをPCに保存してライブラリに登録するための方法を説明します。

1 ライブラリに登録するCDをCDドライブに入れます。

2 CDタブを表示します。



タブをクリックして
CDタブを表示します。



3 CD情報が表示されます。

CDが読み込まれると自動的に
アルバム情報を検索して、アーティストと
ジャンル、トラックの曲名を表示します。
※表示されないCDもあります。



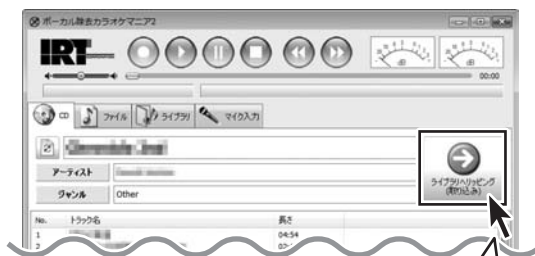
CD情報が表示されました

4 CDからの取り込み画面を表示します。



ライブラリへリッピング
(取り込み)

ボタンをクリックして
CDからの取り込み画面を
表示します。



ライブラリへリッピング
(取り込み)

ボタンを
クリック!

CDの音楽をライブラリに登録する

5 取り込みの設定をします。

CDからの取り込み画面が表示されましたらリッピング形式とビットレート、ボーカルキャンセルをして取り込むかどうかの設定を行います。

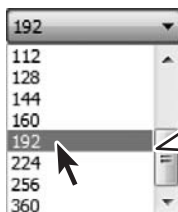


①リッピング形式(保存したときの音楽ファイルの形式)を設定します。



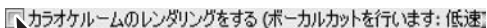
クリックして
ファイル形式を選択!

②ビットレート(保存する音楽ファイルの品質)を設定します。



クリックして
ファイルの品質を選択!

③ボーカルキャンセルをして保存するかどうかを選択します。



クリックしてボーカルキャンセルを
するかどうか選択!

※ボーカルキャンセルの設定については40ページをご覧ください。

CDの音楽をライブラリに登録する

6 ライブラリに登録します。

取り込みの設定ができましたら、

リッピング

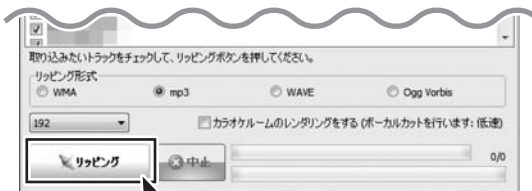
ボタンをクリックして、

取り込みを開始します。

取り込みが終了すると自動的に

CDからの取り込み画面が消えます。

パソコンに取り込まれたファイルは自動的に
ライブラリに登録されます。

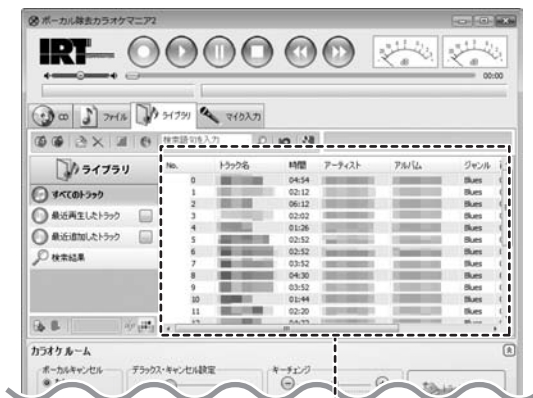


リッピング

ボタンを
クリック！



CDの取り込みが開始されました



取り込まれたファイルが
ライブラリに登録されました

PCに保存されている音楽ファイルを再生する

ここでは、PCに保存されている音楽ファイルを再生するための方法を説明します。

1 ファイルタブを表示します。



タブをクリックして
ファイルタブを表示します。



タブを
クリック！

2 再生したい音楽ファイルを選択します。

ファイルタブが表示されましたら、
左側のフォルダー一覧から
再生したい音楽ファイルが保存されている場所を
選択し、右側のファイル一覧で音楽ファイルを
ダブルクリックすると再生が始まります。



PCに保存されている音楽ファイルををライブラリに登録する

ここでは、PCに保存されている音楽ファイルをライブラリに登録するための方法を説明します。
なお、ライブラリへの登録は再生中の音楽のみを登録することができます。

1 ファイルタブを表示します。



ファイル

タブをクリックして
ファイルタブを表示します。



タブを
クリック！

2 ライブラリに登録したい音楽ファイルを再生します。

ファイルタブが表示されましたら、
左側のフォルダー一覧から
ライブラリに登録したい音楽ファイルが
保存されている場所を選択し、
右側のファイル一覧で音楽ファイルを
ダブルクリックすると再生が始まります。



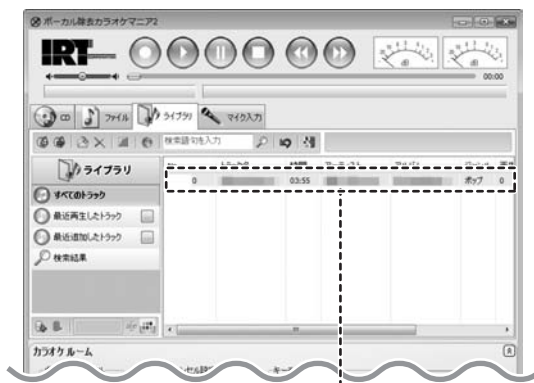
PCに保存されている音楽ファイルをライブラリに登録する

3 ファイルタブを表示します。

ファイルの再生が開始されましたら、



ボタンをクリックすると
確認画面が表示されますので、
OK ボタンをクリックしてください。
現在再生中の音楽ファイルがライブラリに
登録されます。



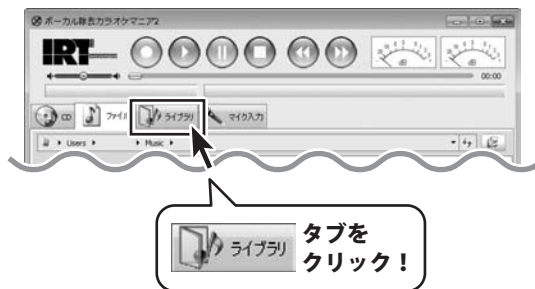
ライブラリに登録されている音楽を再生する

ここでは、ライブラリにトラックとして登録されている音楽を再生するための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。



タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



2 再生したいトラックを選択します。

ライブラリタブが表示されましたら、
トラック一覧から再生したいトラックを
ダブルクリックすると再生が始まります。



新しいプレイリストを作成する

ここでは、ライブラリに新しいプレイリストを作成するための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。




ライブラリ

タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



2 新しいプレイリストを作成します。

ライブラリタブが表示されましたら、
 ボタンをクリックして新しいプレイリストを
作成します。



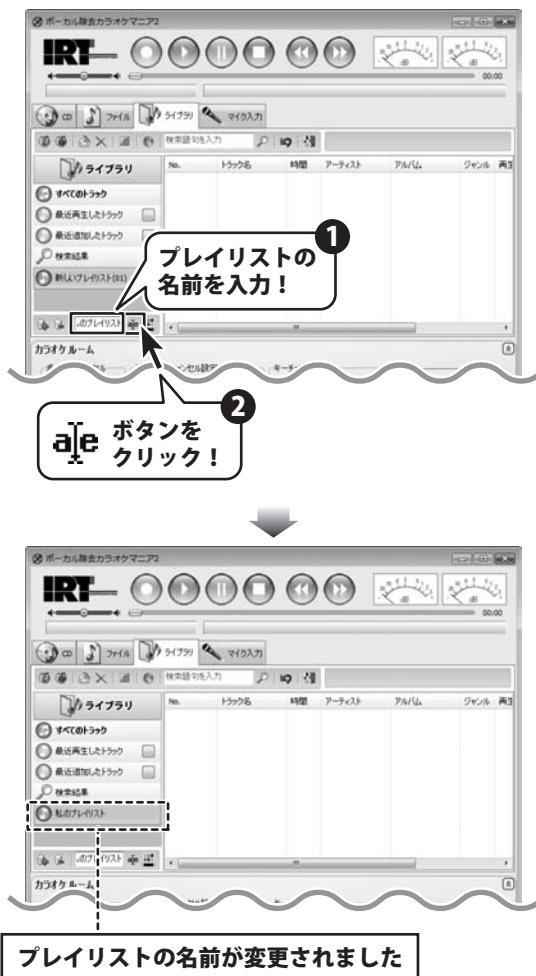
新しいプレイリストが作成されました



新しいプレイリストを作成する

3 プレイリストの名前を変更します。


ライブラリタブが表示されましたら、プレイリストの名前を入力し、**aje** ボタンをクリックすると、プレイリストの名前が変更されます。

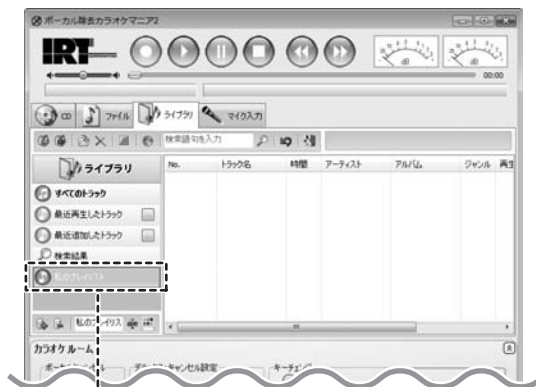
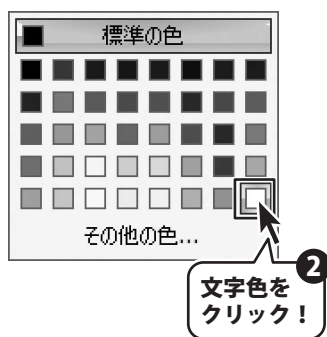


新しいプレイリストを作成する

4 プレイリストの名前の文字色を変更します。

ライブラリタブが表示されましたら、

 ボタンをクリックしますと、文字色選択画面が表示されますので、表示させたい色を選択するとプレイリストの名前の文字色が変わります。



プレイリストの文字色が変わりました

プレイリストに音楽を登録する

プレイリストに音楽ファイルを登録する

ここでは、プレイリストに音楽ファイルを登録するための方法を説明します。



1 ライブラリタブを表示します。

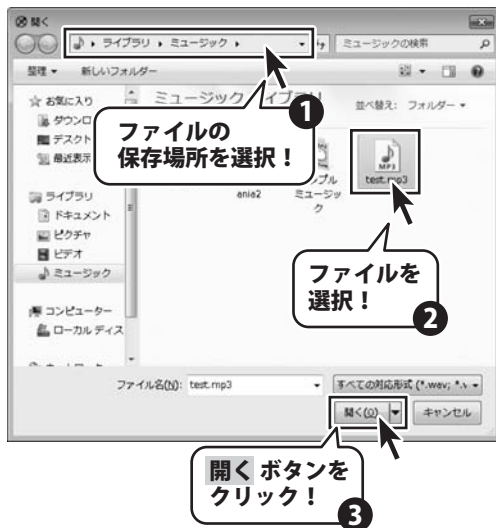


タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



2 登録する音楽ファイルを選択します。

ライブラリタブが表示されましたら、
 ボタンをクリックして開く画面を表示します。
プレイリストに登録する音楽ファイルの
保存されている場所を指定し、音楽ファイル
を選択して、 ボタンをクリックしてください。
音楽ファイルがトラックとしてライブラリに
登録されます。



プレイリストに音楽を登録する



3 ライブラリに登録されたトラックをプレイリストに登録します。

ライブラリにトラックが登録されましたら、トラックを選択して登録したいプレイリストの上にドラッグ&ドロップしてください。トラックがプレイリストに登録されます。



プレイリストに音楽を登録する

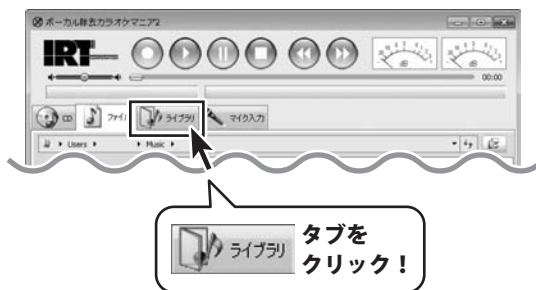
iTunesのプレイリストから登録する

ここでは、iTunesのプレイリストから本ソフトのプレイリストに音楽ファイルを登録するための方法を説明します。



1 ライブラリタブを表示します。



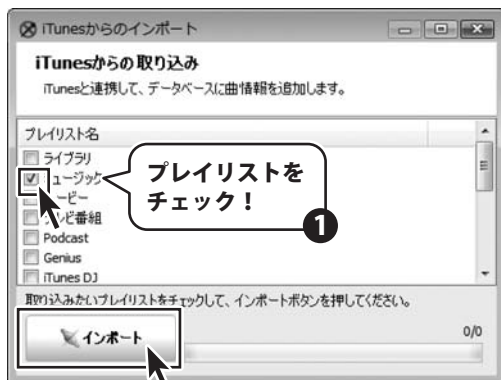
タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



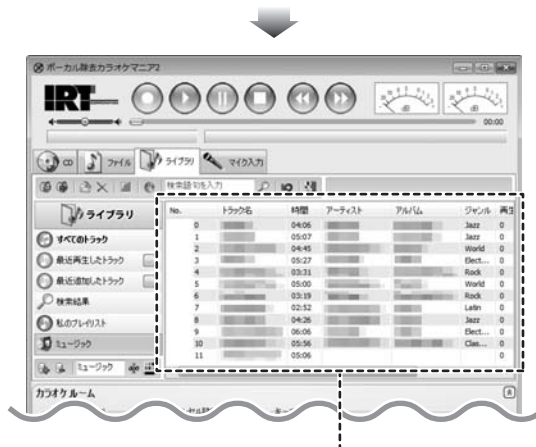
2 登録するプレイリストを選択します。

ライブラリタブが表示されましたら、
 ボタンをクリックして
iTunesからのインポート画面を表示します。
プレイリストに登録するiTunesのプレイリストを
指定し、 **インポート** ボタンを

クリックしますと本ソフトに新しいプレイリストが
作成され、iTunesのプレイリストが登録されます。
※iTunes上で表示されている全てのデータを
取り込めるわけではありません。



プレイリストに音楽を登録する



新しいプレイリストに登録されました

プレイリストに登録された音楽を検索する

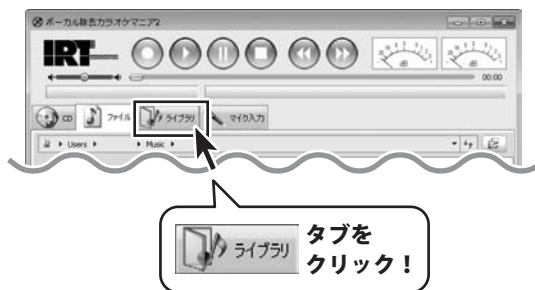
最近再生されたトラックを検索する

ここでは、プレイリストから最近再生されたトラックを検索するための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。

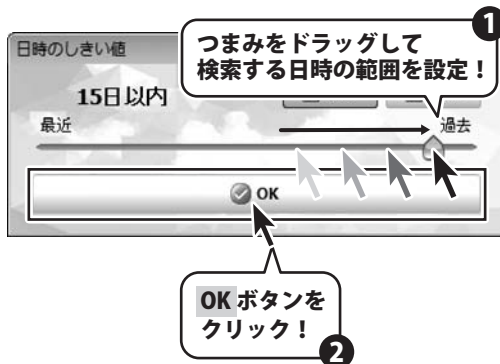


タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



2 検索する日時の範囲を設定します。

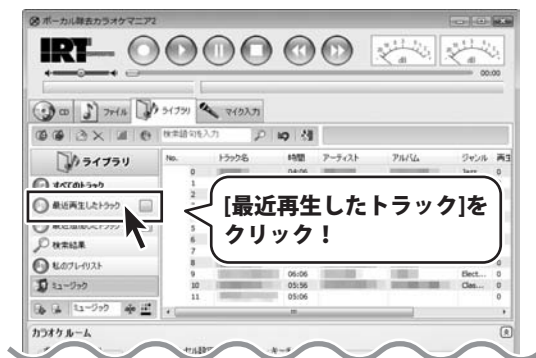
ライブラリタブが表示されましたら、最近再生したトラックの右にある ☐ ボタンをクリックして日時のしきい値画面を表示します。つまみをドラッグして検索したい日時の範囲を設定してOKボタンをクリックしてください。再生されたトラックを検索する日時の範囲が設定されます。日時の範囲は1秒から53日以内の範囲で設定することができます。



プレイリストに登録された音楽を検索する

3 最近再生したトラックを表示します。

検索する日時の範囲が設定できたら、
[最近再生したトラック]をクリックしますと、
設定した日時の範囲内に再生されたトラックが
表示されます。



プレイリストに登録された音楽を検索する

最近追加したトラックを検索する

ここでは、プレイリストから最近追加されたトラックを検索するための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。




タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



タブを
クリック！

2 検索する日時の範囲を設定します。

ライブラリタブが表示されましたら、最近追加したトラックの右にある  ボタンをクリックして日時のしきい値画面を表示します。つまみをドラッグして検索したい日時の範囲を設定してOKボタンをクリックしてください。追加されたトラックを検索する日時の範囲が設定されます。日時の範囲は1秒から53日以内の範囲で設定することができます。



日時のしきい値

15日以内

最近

過去

1
つまみをドラッグして
検索する日時の範囲を設定！

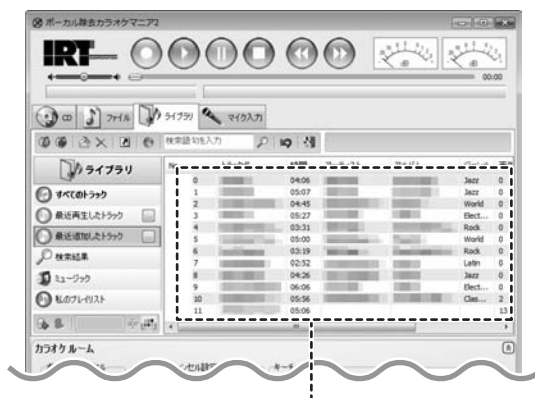
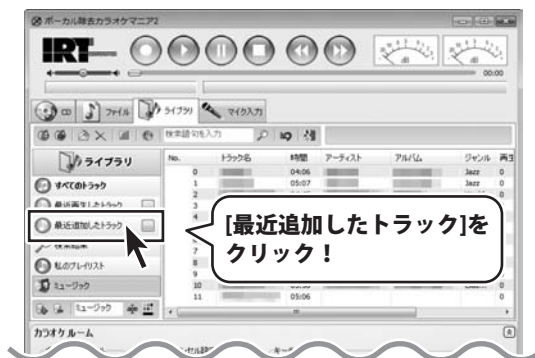
OK ボタンを
クリック！

2

プレイリストに登録された音楽を検索する

3 最近追加したトラックを表示します。

検索する日時の範囲が設定できたら、
[最近追加したトラック]をクリックしますと、
設定した日時の範囲内に追加されたトラックが
表示されます。



最近追加したトラックが表示されました

プレイリストに登録された音楽を検索する

文字列で検索する

ここでは、プレイリストから文字列で検索するための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。



タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



タブを
クリック！

2 検索する文字列を入力して検索します。

ライブラリタブが表示されましたら、
テキストボックスに検索したい文字列を入力して



ボタンをクリックすると、
トラック名、アーティスト、アルバムの中から
文字列に当てはまるトラックが表示されます。



① 検索する文字列を入力します。



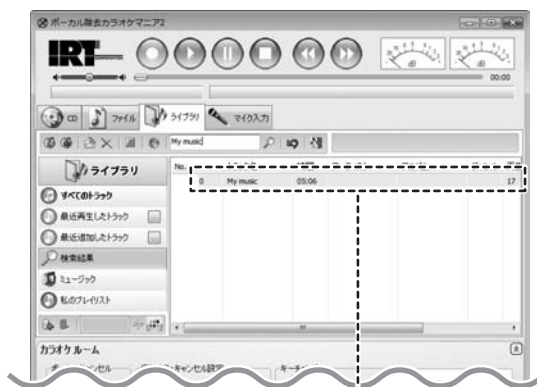
検索する
文字列を入力！

② ボタンをクリックします。



ボタンを
クリック！

プレイリストに登録された音楽を検索する



検索結果が表示されました

ボーカルキャンセルをする

ボーカルキャンセルの設定をする

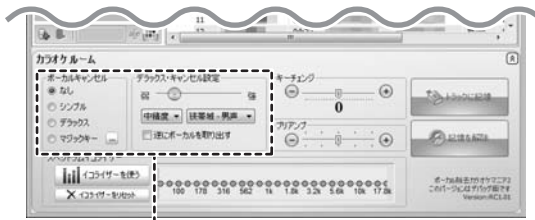
ここでは、再生中の音楽をボーカルキャンセルするための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は19ページ、
音楽ファイルの再生は23ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
26ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 ボーカルキャンセルの設定をします。

音楽の再生が始まりましたら、
ボーカルキャンセルのモードを選択して、
デラックス・キャンセルの設定を調節しますと
再生中の音楽に、少しの間をおいて設定が
反映され、ボーカルがキャンセルされます。

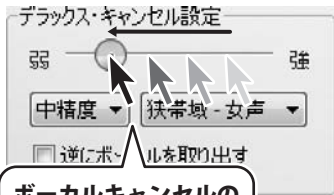


①ボーカルキャンセルのモードを選択します。



ボーカルキャンセルの
モードをクリック！

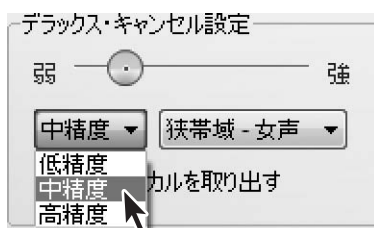
②デラックス・キャンセルの設定を調節します。



ボーカルキャンセルの
強さを設定！

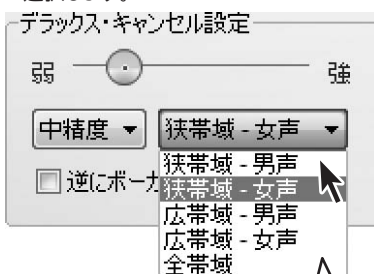
ボーカルキャンセルをする

③ボーカルキャンセルの精度を選択します。



**ボーカルキャンセルの
精度を選択！**

④ボーカルキャンセルするボーカルの種類を選択します。



**キャンセルするボーカルの
種類を選択！**

ボーカルキャンセルをする

キーチェンジをする

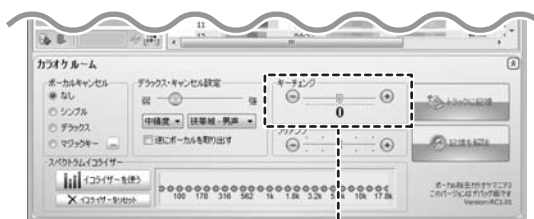
ここでは、再生中の音楽をキーチェンジ（音程の変更）するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は19ページ、
音楽ファイルの再生は23ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
26ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 キーチェンジの設定をします。

音楽の再生が始まりましたら、
キーチェンジのつまみをドラッグして
キーの高さを調整してください。
再生中の音楽に、少しの間をおいて設定が
反映され、キーが変更されます。



キーチェンジの設定をします。



キーの高さを設定！

ボーカルキャンセルをする

マジックキーを使ってキーチェンジをする

ここでは、再生中の音楽をマジックキーを使ってキーチェンジをするための方法を説明します。
マジックキー機能はBGMとボーカルのどちらかのパートだけをキーチェンジする機能です。

1 音楽を再生します。

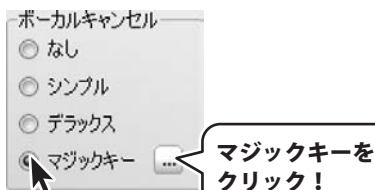
CDからの再生は19ページ、
音楽ファイルの再生は23ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
26ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 マジックキーでキーチェンジするパートを選択します。

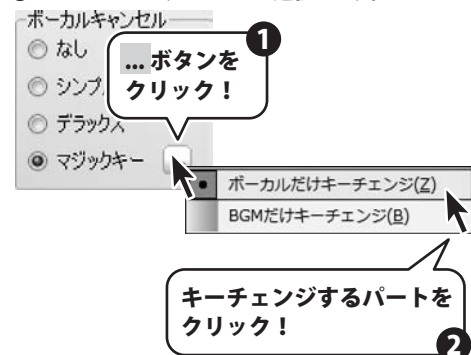
音楽の再生が始まりましたら、
マジックキーを選択して、右側にある ... ボタンを
クリックし、キーチェンジをするパートを
選択します。



①マジックキーを選択します。



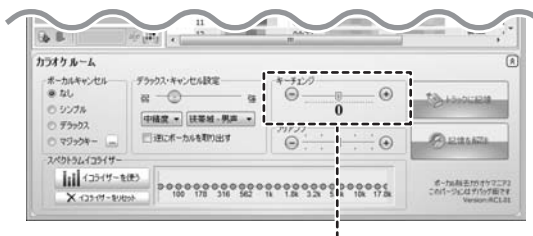
②キーチェンジをするパートを選択します。



ボーカルキャンセルをする

3 ボーカルキャンセルの設定をします。

キーチェンジをするパートが選択できましたら、キーチェンジのつまみをドラッグしてキーの高さを調整してください。再生中の音楽に少しの間をおいて設定が反映され、選択したパートのみキーが変更されます。



キーチェンジの設定をします。



キーの高さを設定！

ボーカルキャンセルをする

音の大きさを調整する

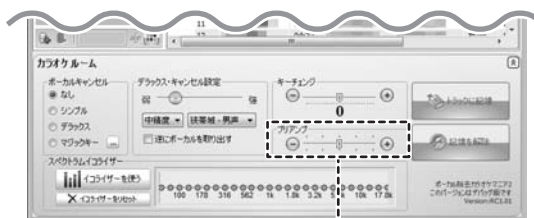
ここでは、再生中の音楽の音の大きさを調整するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は19ページ、
音楽ファイルの再生は23ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
26ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 プリアンプの設定をします。

音楽の再生が始まりましたら、
プリアンプのつまみをドラッグして
音の大きさを調整しますと
再生中の音楽に、少しの間において設定が
反映され、音の大きさが変更されます。



プリアンプの設定をします。



音の大きさを設定！

ボーカルキャンセルをする



イコライザーを使う

ここでは、再生中の音楽をイコライザーを使って調節するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は19ページ、
音楽ファイルの再生は23ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
26ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 イコライザーの設定をします。

音楽の再生が始まりましたら、
スペクトラムイコライザーの強弱を調整したい
音の高さの  をドラッグして音の強弱を
調整し  イコライザーを使う ボタンを
クリックしますと再生中の音楽に、
少しの間をおいて設定が
反映され、音の強弱が変更されます。




① イコライザーの設定をします。



音の強弱を設定！

② イコライザーを使う ボタンをクリックします。



 イコライザーを使う ボタンを
クリック！

ボーカルキャンセルをする

ボーカルキャンセルの設定をトラックに記憶する

ここでは、ボーカルキャンセルの設定を再生中のトラックに記憶するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

ライブラリに登録されているトラックを
26ページの手順を参照して再生します。

2 ボーカルキャンセルの設定をします。

音楽の再生が始まりましたら、
40ページから46ページの手順を参照して
ボーカルキャンセルの設定をします。


2 トラックにボーカルキャンセルの設定をします。

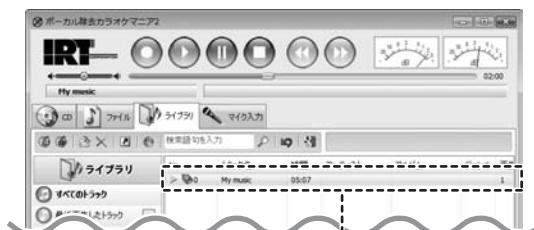
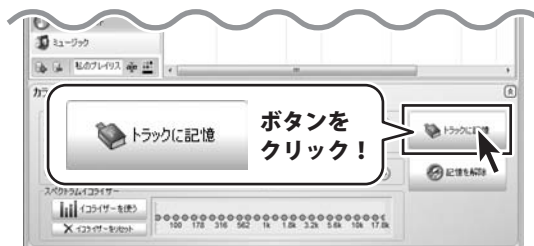
ボーカルキャンセルの設定ができましたら



トラックに記憶

ボタンをクリックして

トラックに設定を記憶します。
トラックに設定が記憶されると、
トラックナンバーの前に  マークがつきます。



トラックに設定が記憶されました

ボーカルキャンセルをする

トラックに記憶されたボーカルキャンセルの設定を解除する

ここでは、トラックに記憶されたボーカルキャンセルの設定を解除するための方法を説明します。

1 トラックを選択して解除します。

ボーカルキャンセルの設定が記憶されている
トラックを選択して

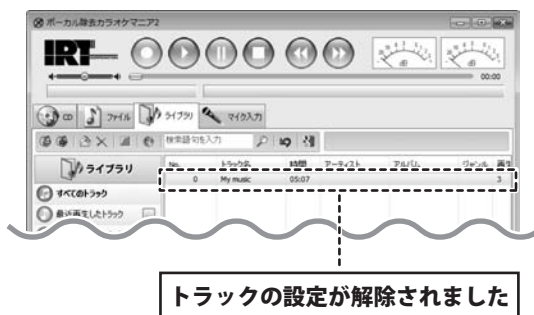
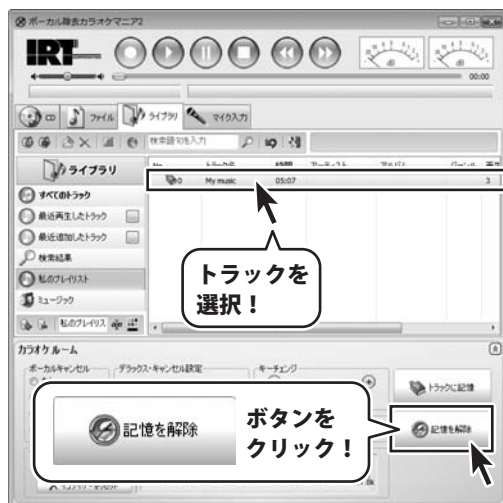


記憶を解除

ボタンをクリックしますと

トラックに記憶されているボーカルキャンセルの
設定が解除されます。

ボーカルキャンセルの設定が解除されますと
トラックナンバーの前についていた⚡マークが
解除されます。



録音をする


録音をする

ここでは、音楽に合わせて録音をするための方法を説明します。

1 音楽を再生し、ボーカルキャンセルの設定を行います。

CDからの再生は19ページ、
音楽ファイルの再生は23ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
26ページの手順を参照して、音楽を再生します。
再生ができましたら、40ページから46ページの
手順を参照してボーカルキャンセルの設定を
行います。

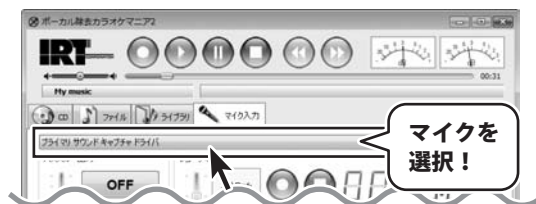
2 マイク入力タブを表示します。

 タブをクリックして
マイク入力タブを表示します。



3 マイクを選択します。

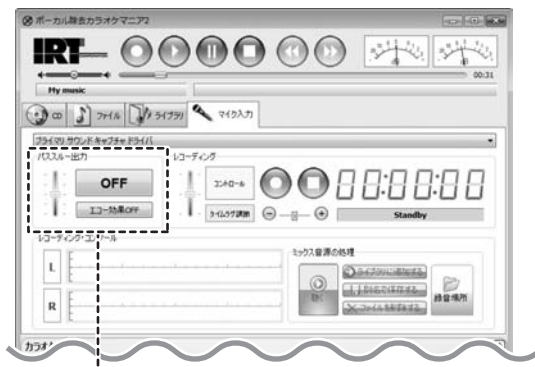
マイク入力タブの下のセレクトボックスから
お使いのマイクを選択します。



録音をする

4 パススルー出力（マイクの音声をスピーカーから出力する）を設定します。

マイクが選択できましたら、パススルー出力の OFF ボタンをクリックして ON にします。
スピーカーからマイクの音声聞こえたら
つまみをドラッグして音量を調整します。
また エコー効果OFF ボタンをクリックして
エコー効果ON にしますと、マイクからの入力に
エコー効果をかける事ができます。



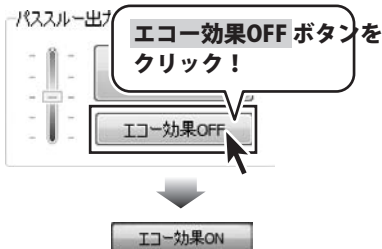
①パススルー出力をONにします。



②音量を調整します。



③エコー効果をONにします。



録音をする

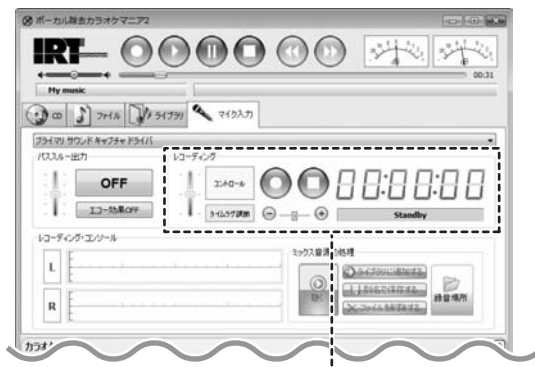
5 録音を開始します。

パススルーの設定ができましたら、
レコーディングの設定をして、

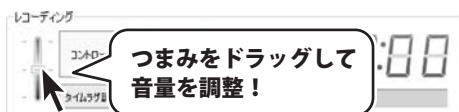


ボタンをクリックしてください。
録音が始まり、現在再生中の音楽が
巻き戻され、最初から再生されます。

録音が終わりましたら  ボタンをクリックして
録音を終了します。



① 録音時の音量を調整します。



② 録音時のタイムラグを調整します。



③ 録音を開始します。



録音をする

録音した音楽を聴く

ここでは、録音した音楽を聴くための方法を説明します。

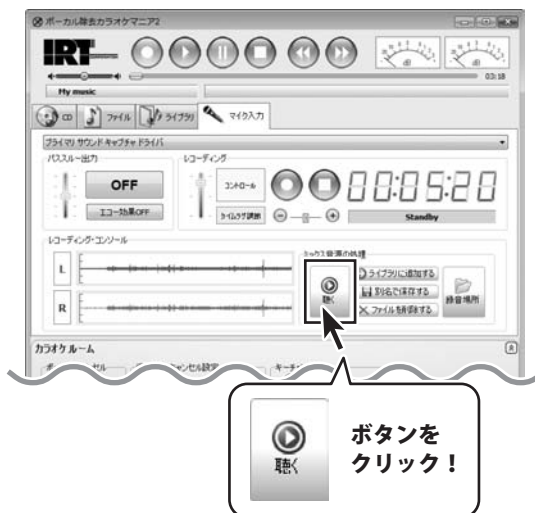
1 録音した音楽を再生します。

録音が終了しましたら
(手順は49ページから51ページ)



ボタンをクリックすると、

プレイヤーが起動し、録音した音楽を
聴くことができます。



録音をする

録音した音楽の保存場所を確認する

ここでは、録音した音楽の保存場所を確認するための方法を説明します。

1 録音した音楽の保存場所を表示します。

録音が終了しましたら
(手順は49ページから51ページ)



ボタンをクリックすると、
録音ファイルの保存場所が表示されます。



録音された音楽の保存場所が表示されました

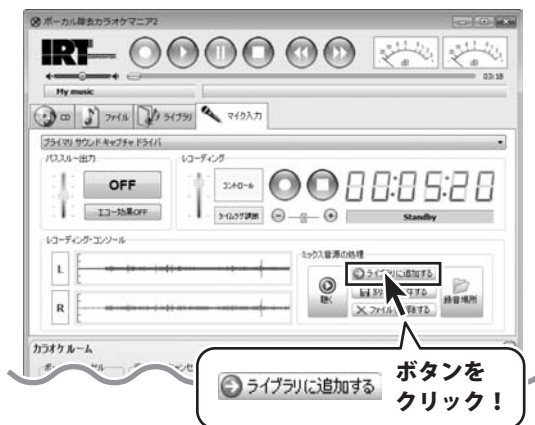
録音をする

録音した音楽をライブラリに登録する

ここでは、録音した音楽をライブラリに登録するための方法を説明します。

1 録音した音楽をライブラリに登録します。

録音が終了しましたら
(手順は49ページから51ページ)
ライブラリに追加する ボタンをクリックすると、
録音した音楽がライブラリに登録されます。



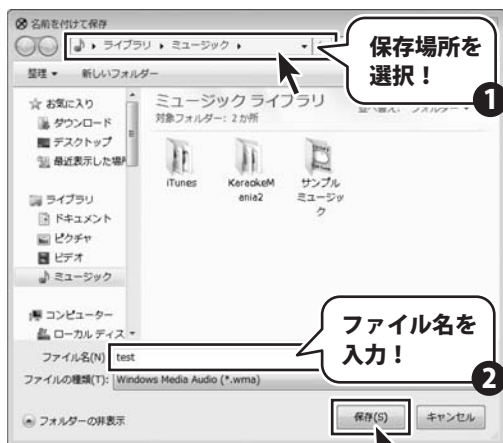
録音をする

録音した音楽を別名で保存する

ここでは、録音した音楽を別名で保存するための方法を説明します。

1 録音した音楽を別名で保存します。

録音が終了しましたら
(手順は49ページから51ページ)
別名で保存する ボタンをクリックして、
名前をつけて保存画面を開きます。
画面が開きましたら、保存場所を選択し
ファイル名を入力して、保存 ボタンを
クリックしますとファイルが保存されます。



カラオケを作成する

ライブラリに登録された音楽をファイルに書き出す

ここでは、ライブラリに登録された音楽をファイルに書き出すための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。




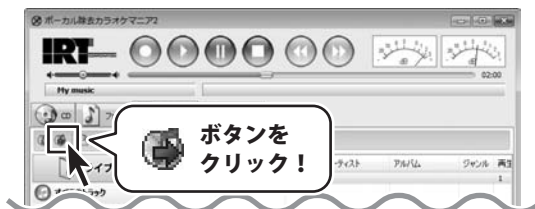
タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



タブを
クリック！

2 書き出し画面を表示します。

ライブラリタブが表示されましたら、
 ボタンをクリックして書き出し画面を
表示します。



カラオケを作成する

3 書き出しの設定をします。

書き出し画面が表示されましたら
リッピング形式とビットレート、iTunesの
プレイリストに登録するかどうかと
ボーカルキャンセルをして取り込むかどうかの
設定を行います。



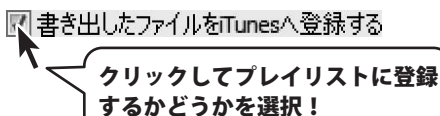
①リッピング形式(保存したときの
音楽ファイルの形式)を設定します。



②ビットレート(保存する音楽ファイルの品質)
を設定します。



③書き出したファイルをiTunesのプレイリストに
登録するかどうかを選択します。



カラオケを作成する


④ボーカルキャンセルをして保存するかどうかを選択します。


☒ カラオケルームのレンダリングをする

クリックしてボーカルキャンセルをするかどうか選択！


4 書き出しを行います。

書き出しの設定ができましたら

 **エクスポート**

ボタンをクリックしますと指定した保存場所にフォルダーが作成されファイルが保存されます。書き出しが完了しましたら、 ボタンをクリックして画面を閉じてください。



 **エクスポート**

ボタンをクリック！

カラオケを作成する

ライブラリに登録された音楽をCDに書き込む

ここでは、ライブラリに登録された音楽をCDに書き込むための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。



タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。




2 CDに書き込むプレイリストを表示します。

ライブラリタブが表示されましたら、
CDに書き込むプレイリストを選択して
プレイリストを表示します。



3 CDへの書き込み画面を表示します。

プレイリストが表示されましたら、
 ボタンをクリックして書き出し画面を
表示します。



カラオケを作成する

4 CDに書き込む設定をします。

CDへの書き込む画面が表示されましたら、書き込むトラックを選択し、ボーカルキャンセルをすることができ、書き込みをするドライブ、書き込みの速度を選択します。



①ボーカルキャンセルをすることができ、書き込みをするドライブ、書き込みの速度を選択します。

☒ カラオケルームのレンダリングをする

クリックしてボーカルキャンセルをすることができ、書き込みをするドライブ、書き込みの速度を選択します。

②書き込みをするドライブを選択します。

PBDS CDRW/DVD DH-48C2S

クリックしてドライブを選択！

③書き込みの速度を選択します。

18 倍速

クリックして速度を選択！

カラオケを作成する

5 CDに書き込みます。

CDへ書き込む設定ができましたら、



ボタンをクリックすると

書き込みが開始します。

書き込みが完了すると確認画面が出ますので

OK ボタンをクリックしますと、

CDへの書き込み画面に戻りますので **X** ボタンをクリックして画面を閉じてください。



その他の機能

歌詞を検索する

ここでは、歌詞を検索して表示するための方法を説明します。

1 ライブラリタブを表示します。




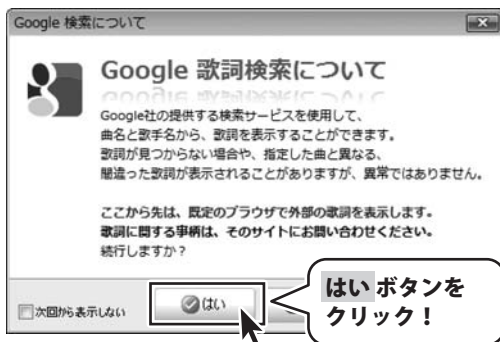
タブをクリックして
ライブラリタブを表示します。



タブを
クリック！

1 歌詞を表示します。

ライブラリタブが表示されましたら
歌詞を表示したいトラックを選択して
 ボタンをクリックしますと、
確認画面が表示されますので **はい** ボタンを
クリックしてください。
ブラウザが起動し歌詞が表示されます。



その他の機能

スペクトルビューを表示する

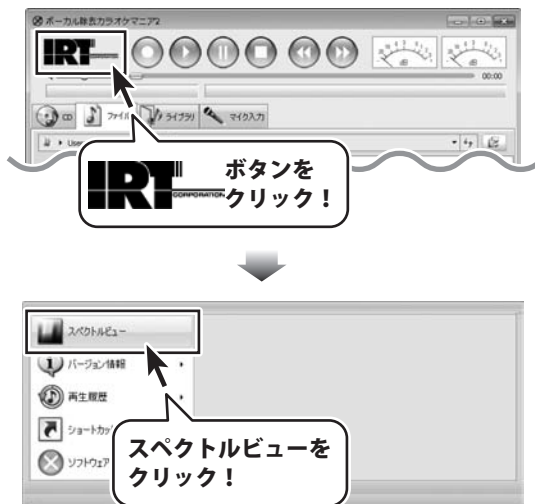
ここでは、スペクトルビューを表示するための方法を説明します。

1 音楽を再生します。

CDからの再生は19ページ、
音楽ファイルの再生は23ページ
ライブラリに登録されているトラックの再生は
26ページの手順を参照して、音楽を再生します。

2 メニューからスペクトルビューを表示します。

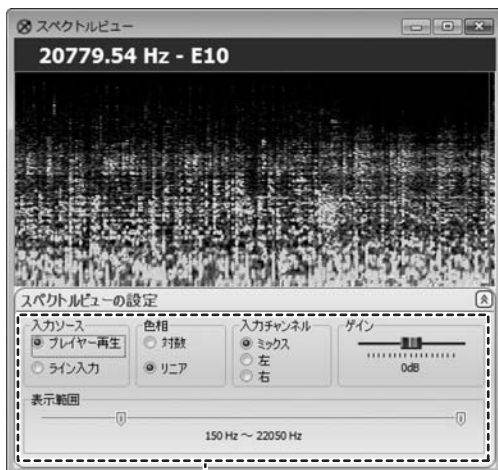
IRT ボタンをクリックすると
メニューが表示されますので
スペクトルビューをクリックします。



その他の機能

3 スペクトルビューに表示する項目を設定します。

スペクトルビュー画面が表示されましたら、
表示したい項目の設定を行います。



- ①入力ソース(解析を行う音声の入力元)を選択します



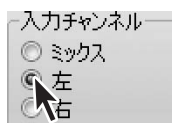
入力ソースを
選択！

- ②色相(音により変化する色合いの表示方法)を選択します。



色相を選択！

- ③入力チャンネル(スピーカーの左右)を選択します。



入力チャンネルを
選択！

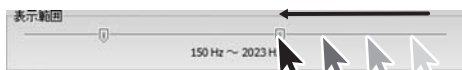
その他の機能

④ゲイン(解析する信号の強さ)を設定します。



ドラッグして
ゲインを調節!

⑤表示する波長の範囲を設定します。



ドラッグして
範囲を調節!

その他の機能

再生履歴から再生する

ここでは、以前に再生した音楽を再生履歴から再生するための方法を説明します。

1 メニューから再生履歴を表示します。

IRT ボタンをクリックするとメニューが表示されますので再生履歴を選択し、再生したいファイルをクリックしますと再生が開始されます。



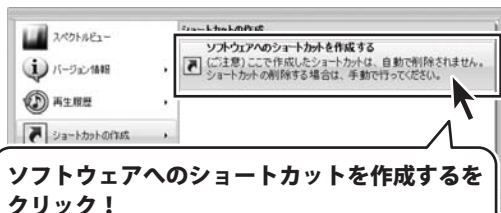
その他の機能

ショートカットを作成する

ここでは、ショートカットを作成するための方法を説明します。

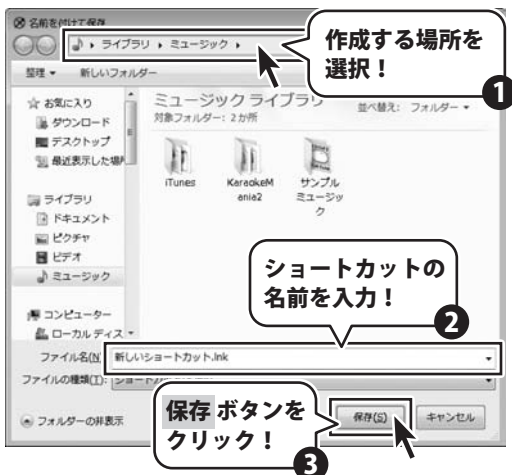
1 ショートカット作成画面を表示します。

IRT ボタンをクリックするとメニューが表示されますのでショートカットの作成を選択し、ソフトウェアへのショートカットを作成するをクリックしますと名前をつけて保存画面が表示されます。



2 ショートカットを作成します。

名前をつけて保存画面が表示されましたらショートカットを作成する場所を選択して、ショートカットの名前を入力し、**保存** ボタンをクリックしてください。指定した場所にショートカットが作成されます。



インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウイルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようすると「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista) (7)「インストールプログラムにはディレクトリ ~ にアクセスする権限がありません。インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

Windows XPの場合

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイドキュメント→マイミュージック(My Music)→KaraokeMania2フォルダーを削除します。

Windows Vista、7の場合

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. ドキュメント→ミュージック→KaraokeMania2フォルダーを削除します。

操作・機能について

Q：ボーカルがうまく消えないのですが？

A：本ソフトでボーカル除去を行う際に最も適した音楽ファイル(音源)はステレオ音源でボーカルが中央に定位しているものになります。そのため、ライブ録音の場合など、音楽ファイル(音源)によってはうまくボーカルを除去できない場合があります。また、モノラル録音の音楽ファイル(音源)には対応していません。

Q：ボーカルと一緒にイントロやギターソロなどの部分も除去されてしまいます

A：本ソフトはステレオ音源で中央に定位している音声除去する仕様となっておりますので、イントロやギターソロなどの音声中央に定位している場合は除去されます。

Q：作成したファイルがパソコン上で再生できません

A：本ソフトで作成したカラオケ(音楽ファイル)をパソコンで再生するには、カラオケ(音楽ファイル)に対応した再生プレーヤーが別途必要となります。

Q：対応している音楽ファイルの種類は？

A：「MP3」「WMA」「WAV」「OGG」「M4A」「MP4」の入力、「MP3」「WAV」「WMA」「OGG」の出力に対応しております。

Q：カラオケの作成に失敗する

A：カラオケ作成に使用する音楽ファイル(音源)が破損している可能性があります。音楽再生プレーヤーで再生できるかお試しください。

Q：長い音楽ファイルもカラオケ作成できますか？

A：特に時間制限は設けておりませんので作成できます。

Q&A

Q：CD-Rに書き込みができません

A：下記の項目を確認してください。

- ・パソコンでCD-Rが認識されているか
パソコンでCD-Rが認識されていない場合は、書き込むことができません。
メーカー様にお問い合わせください。
- ・既に関き込み済みのCD-Rを使用していないか
追記不可となっているCD-Rには書き込むことができません。
新しいCD-Rをご利用ください。

その他

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。
ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度(画面の領域)のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vista、7の場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q&A

Q：ボタンや文字などがずれていたり、画面の表示がおかしい

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」を左クリックし、設定タブをクリックします
3. 詳細設定(詳細)をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. ※規定のスケール(96DPI)にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

Windows OS、パソコン本体、周辺機器などに関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。

弊社では一切の責任を負いかねます。

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などありましたら、パソコンの状況など具体例を参考にできるだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例：「ボーカル除去カラオケマニア2」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

- ・OS及びバージョン

例：Windows 7

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

- ・ブラウザのバージョン

例：Internet Explorer 8

- ・パソコンの仕様

例：SONY Vaio XXXX-XXX-XX

PentiumIII 1GHz HDD 120GB Memory 1GB

- ・プリンターなど接続機器の詳細

例：プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問い合わせ内容

例：～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

■ご注意

※お客様よりいただいたお問い合わせに返信できない現象が多発しております。

FAX及びメールでのお問い合わせの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582

FAX 048-640-2582

E-mail info@irtnet.jp

URL http://irtnet.jp/

受付時間 平日AM10:00～PM5:30

土、日、祭日を除く